

大阪大学 コアファシリティ機構
特任助教(常勤)-1 の公募

概要	<p>大阪大学 コアファシリティ機構 共創利用支援部門では、本学全体の研究環境の維持・向上、研究力向上や共創推進などを図るため、全学での共用設備・機器の共用推進や利用支援、共用機器利用を通じた研究支援や共創支援、それらに必要な各種取組を行っています。</p> <p>今回、これらの全学機器共用に関する取組を推進するとともに、全学共用機器の中でも特に質量分析装置の高度な利用を通じた全学への研究・教育・技術支援業務や全学連携推進業務を行っていただく特任助教(常勤)1名を公募します。更に、共用分析装置を集約・設置予定の質量分析センターの立上げ・運営に精力的に携わっていただきます。業務内容などに関するお問合せを歓迎します。</p>
1. 職名	特任助教(常勤)
2. 募集人数	1名
3. 所属	コアファシリティ機構 共創利用支援部門
4. 勤務場所	<p>豊中キャンパス(大阪府豊中市待兼山町 1-2)</p> <p>※業務の都合により豊中キャンパスだけでなく、吹田キャンパス・箕面キャンパスの現場に赴き、業務をおこなって頂く場合があります。</p>
5. 専門分野	自然科学一般(理工・生命系、等)
6. 職務内容	<p>大阪大学コアファシリティ機構のスタッフと協力して以下の業務を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門分野等における研究・教育 ・ 研究設備・機器の全学機器共用の推進・活用や全学連携推進に関する取組 ・ 機器共用を通じた研究教育支援や産学間・地域連携推進に関する業務 ・ 共創利用支援部門の管理運営支援業務 ・ 全学共用機器における質量分析装置の高度な利用に関する推進や活用のための研究・教育・技術支援業務 ・ 質量分析センターの立上げ・運営業務 ・ その他、関連する研究・教育支援業務
7. 応募資格	<p>[必須条件]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 修士の学位またはそれと同等の能力あるいは業績を有すること (2) 研究設備・機器の全学的な共用推進や、機器共用を通じた研究支援・共創推進に必要な経験と知識を有し、研究教育支援の遂行に十分な能力と熱意があること (3) 質量分析装置を用いた研究・開発経験を有すること (4) 上記専門分野における十分な研究実績があること (5) 業務の実施に支障のないレベルの日本語及び英語の能力を有する方 <p>[望ましい条件]</p> <ol style="list-style-type: none"> (6) 博士の学位を有することが望ましい (7) 研究・教育支援の経験を有することが望ましい (8) マネージメント経験を有することが望ましい
8. 採用日	2024年10月1日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	<p>採用日から2026年3月31日まで</p> <p>※ 雇用契約期間満了後、業務の継続状況および勤務評価などの審査により更新の可能性あり(ただし、「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、通算契約期間は当初採用日から最長10年を期限とする)</p>
10. 試用期間	6か月
11. 勤務形態	<p>「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>※ 同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1日8時間)</p>

12. 給与及び手当	<p>「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 基本年俸 4,851,900 円～(12 分の 1 の額を月額基本給として毎月支給) ※応募者の経歴等を考慮して、従事いただく職務内容により決定 通勤手当支給 (住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない)</p>
13. 社会保険等	<p>国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入</p>
14. 応募書類	<p>以下の応募書類を、日本語または英語で記述して提出してください</p> <p>① 履歴書</p> <p>※ 以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links</p> <p>② 研究業績(原著論文、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表、等)</p> <p>③ 主要原著論文の別刷(コピー可、2～3 部)</p> <p>④ これまでの研究、教育活動の概要(A4 用紙 2 枚程度)</p> <p>⑤ 着任後の研究教育支援に対する抱負(A4 用紙 2 枚程度)</p> <p>⑥ 照会可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先</p> <p>※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。</p>
15. 送付先及び問合せ先	<p>応募書類を下記の E-Mail アドレスまで送付ください。 saiyo_office@reno.osaka-u.ac.jp</p> <p>※件名を「コアファシリティ機構 特任助教-1応募」とすること</p> <p>※添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること</p> <p><担当者> コアファシリティ機構 唐牛 譲 (かろうじ ゆずる) 電話番号:06-6879-4816 E-Mail:saiyo_office@reno.osaka-u.ac.jp</p>
16. 応募期限	<p>2024 年 7 月 31 日(水) ただし、候補者が決定し次第、締め切ります。</p>
17. 選考方法	<p>書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ応募期限から 2 週間以内に行います。</p> <p>※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。</p> <p>※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>

18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。 安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理 規程等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</p> <p>大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 女性研究者の積極的な応募を歓迎します。 http://www.di.osaka-u.ac.jp/</p> <p>※ 敷地内原則禁煙</p>
19. 募集者	国立大学法人大阪大学